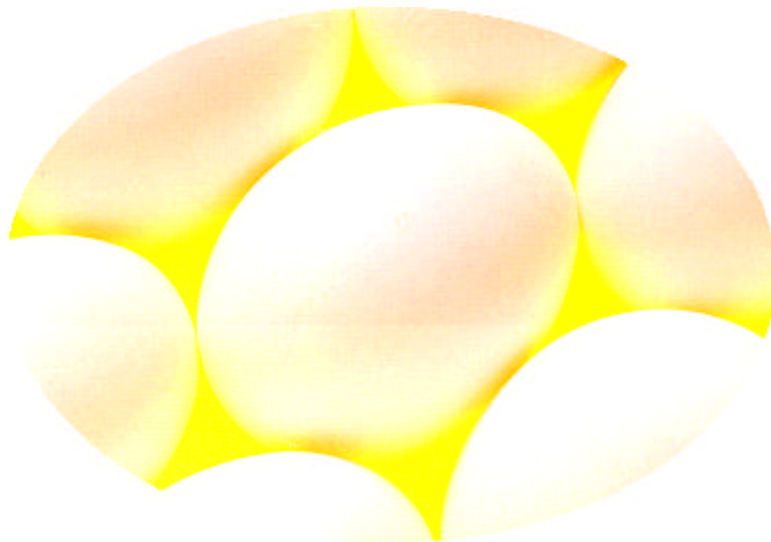


地域保健推進特別事業
(平成8年度)

地域食品保健推進事業
『サルモネラ食中毒の防止対策』
～卵関連の食中毒を防ぐために～

(三重県地域保健リーディング事業)



三重県桑名保健所

平成8年度の地域保健推進特別事業（国10/10）として、近年わが国でも急増中のサルモネラ食中毒に関する調査事業を行いました。ご一読のうえ、いろいろな立場からのご意見を頂ければ幸いに存じます。

平成8年は腸管出血性大腸菌O157が全国的に猛威をふるった年でありました。食品衛生の分野でもO157があまりに衝撃的であったため、ここ数年注目されていた血清型エンテリティディスのサルモネラ食中毒もかすんだ印象となりました。しかしながら、腸管出血性大腸菌O157もサルモネラ・エンテリティディスもいずれも新興・再興感染症（Emerging and Re-emerging Disease）のジャンルに属する新しい時代の感染症であり、本年は他にもレジオネラ病やクリプトスポリジウム症、狂牛病などマスコミでも多く取り上げられました。国際化の進展とともに、確実にわが国もこれらの対策を考えてゆかなければならない時代へと変わってきていると思われれます。また一方、そのような激動の時代において、保健所も地域保健法の制定とともに新しい時代への対応が求められています。

本事業のねらいとしては、新たな保健所の役割として法律に明記された『企画・調整・調査研究』に対する保健所からの回答 縦割り行政といわれる中で、人の健康を守る総合行政としての保健所の役割 本格的な情報化時代において、多種の専門職（スペシャリスト）の集まりである保健所の情報収集能力の高さの証明 があり、私たちもこの3点を絶えず意識して本事業を実施しました。1年という短い期間で、これら目的をどの程度達成できたかという疑問は残りますが、ぜひご批判も含め多くの意見が頂けることを期待しています。

最後に、本事業の調査に多大な協力を頂きました三重県養鶏協会会長の熊澤毅氏と、大規模食中毒事件の際にご指導頂きました桑名医師会長であった故 松岡忠文氏、三重県病院協会理事長の故 安保喜久郎氏に感謝いたします。

三重県桑名保健所長
長坂 裕二

(目次)

・事業の趣旨	1
はじめに	
再興感染症としてのサルモネラ症	
・桑名保健所における3つのS.E.事件	5
事件1(患者数38人、自家製マヨネーズ)	
事件2(患者数1,004人、卵うどん)	
事件3(患者数92人、二次汚染)	
・事業の内容	8
(1)全国のS.E.事件の分析	
(2)S.E.菌の微生物学的実験の検討	
(3)鶏卵の生産から流通の現状把握	
(4)桑名保健所で行ったS.E.対策など	
・結 果	10
(1)全国のS.E.事件の分析	
全国のS.E.事件の台帳作成	10
事件の分析	11
1)発生年次別事件数	
2)規模別(患者数)事件数	
3)原因施設	
4)潜伏時間	
5)事件の原因	
6)卵を使用の原因食品	
7)S.E.事件における二次汚染の関与	
8)広域流通食品によるS.E.事件	
9)検食など保存食の有無	
10)保健所への届け出の期間	
全国のS.E.事件分析のまとめ	23

(2) S.E.菌の微生物学的実験の検討	
実験 [1] (二次汚染に対するS.E.菌の挙動)	25
実験 [2] (S.E.菌の耐熱性)	29
実験 [3] (S.E.菌と消毒)	33
(3) 鶏卵の生産から流通の現状	
鶏卵の生産段階	37
1) 輸入ひなの検疫	
2) 養鶏農家における鶏卵の生産	
鶏のサルモネラ汚染	39
1) 伝播経路	
2) 鶏側の感染に關与する要因	
卵の加工段階の現状	44
1) GPセンター(鶏卵選別・包装施設)	
2) 液卵製造工場	
鶏卵の流通の現状	53
(4) 桑名保健所で行ったS.E.対策など	55
. まとめ	57

(資料編)

- (1) 全国S.E.食中毒データベース _____ 1
- ・コンピュータ入力画面
 - ・全国のリスト一覧
- (2) 食中毒予防のテキスト(病原性大腸菌O157を中心として) _____ 19
- ・O157とは
厚生省O157Q & Aより
http://www.mhw.go.jp/topics/o157q_a/index.html
 - ・その他の代表的な食中毒
伝染病予防必携(日本公衆衛生協会)等
 - ・食中毒の予防と対策
社団法人 三重県食品衛生協会 発行
三重県健康福祉部 監修より
 - ・『私の家の台所は安全かな?』
<http://www.med.osaka-u.ac.jp/doc/o157/contents/>
 - ・国際化と食品の安全性の確保対策
<http://www.who.ch/whr/1996/press96e.pdf>
(平成8年度 桑名保健所新規事業)
- (3) 中央畜産会のホームページより _____ 53
- <http://cali.lin.go.jp/index.html>
- ・採卵鶏のサルモネラ汚染の影響と防除対策について
 - ・オープン鶏舎とウインドウレス鶏舎の飼養管理技術の相違について
 - ・強制換羽の方法と実施上の留意点について
 - ・強制換羽のメリット・デメリットについて
 - ・卵用鶏の夏期における飼養管理の留意点について
 - ・採卵鶏の点灯方式について
 - ・採卵鶏の経済的點灯方法について
 - ・騒音が産卵に及ぼす影響について
 - ・卵黄色と給与飼料の関係について
 - ・デビークの目的と方法及び留意点について
 - ・ヒビ割れ卵や破卵の防止対策について
 - ・食鳥肉のサルモネラ汚染要因と対策について
- (4) 平成8年度桑名保健所運営協議会資料 _____ 65

三重県桑名保健所

住所 511 三重県桑名市中央町5丁目71
電話 0594-24-3621 企画調整課
0594-24-3623 衛生指導課
0593-52-0591 検査課(四日市保健所)
FAX 0594-24-3692
E-mail nagasaka@po.inetmie.or.jp
JAA00660@niftyserve.or.jp